AMED委託研究 医薬品等規制調和・評価研究事業 眞野研究班 2021年度第1回WEB講演会

医薬関係者による副作用報告の質向上に向けた情報連携のあり方（1）

2021年12月25日(土)
14:00~16:40
配信：オンライン（Zoom Webinar配信）
定員：５００名（無料：どなたでも参加可能）
右記サイトより登録してください。定員となり次第、締め切らせて頂きます。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_Gg2DH2-2RSCWnsVIubM5wg

プログラム

※安定した通信環境が準備できる場所でご視聴ください。

（敬称略）　司会：亀田医療大学・亀田総合病院　舟越　亮寛
座長：千葉西総合病院薬剤部　薬剤部長　出雲　貴文
山形大学病院薬剤部　薬剤部長　山口　浩明

開会挨拶（14:00～14:10）
研究開発代表　東北大学病院薬剤部　教授/薬剤部長　眞野　成康

講演1(14:10-14:30)
「医療機関報告における詳細調査について」
独立行政法人　医薬品医療機器総合機構医薬品安全対策第一部　高足　葉子

講演2(14:30-14:50)
「副作用報告の質評価について」
宮城県立がんセンター薬剤部　土屋　雅美

講演3(14:50-15:10)
「海外における副作用教育・情報連携・モニタリングの実態調査」
学校法人名城大学薬学部　酒井　隆全

休憩10分(15:10-15:20)

講演4(15:20-15:40)
「医薬品・医療機器等安全性情報報告制度に関する薬学部教育」
慶應義塾大学薬学部　堀　里子

講演5(15:40-16:00)
「医薬品・医療機器等安全性情報報告制度に関する医学部教育」
東北医科薬科大学医学部　目時　弘仁

総合討論（16:00～16:40）医薬品副作用報告に関する教育や考え方などについて、演者の先生方やご参加の皆さんと意見交換させていただく予定です。

共催：千葉県病院薬剤師会、AMED委託研究医薬品等規制調和・評価研究事業 眞野研究班分担研究
後援：宮城県病院薬剤師会（申請中）
「医薬品・医療機器等安全性情報報告制度の更なる啓発」（担当：亀田医療大 舟越亮寛）
・日病薬病院薬学認定薬剤師制度領域Ⅰ－2(1.5単位)（申請中）

問合せ先：携帯電話：070-4250-8970、E mail：funakoshi.ryokan@kameda.jp（担当：舟越亮寛）